

た報  
第9号

# 上野東部だより

2008年8月1日  
発行  
東部地域住民自治協議会  
総務広報部会  
伊賀市緑ヶ丘本町1681-8  
上野東部地区市民センター内  
TEL・FAX 24-3999

## 『ホタル観賞の夕べ』

環境保全部会



## ホタルの 乱舞に酔う

去る6月7日（日）の夜、教育文化スポーツ部との共催により、ホタル観賞会を実施しました。夕方6時30分、家族連れやご近所誘い合わせての方々など37名が東部公民館に集合し、目的地の下友田公民館を目指しました。

下友田公民館では、自治会長さんを始め地域の方の出迎えを受け、地域の環境問題の取り組みやホタルの生態について説明していただいたあと、川岸に下りました。すると…辺り一面は、幾百のホタルが大きな光を放って、川面や木の下の暗闇を幻想的に照らしていました。韮田川を飛び交うホタルの饗宴に、私たち参加者はしばし酔いしれました。

「雨の降る前の蒸し暑い夜8時から9時ごろが一番の見ごろ」と聞きましたが、この夜は新月という絶好の条件に恵まれ、すばらしい光景に出会うことができたのだと思います。

このようにたくさんのホタルが見られるようになったのは、「農業集落排水事業が3年前に実施されたことで河川がきれいになったこと、減農薬農業や有機農業により農薬の河川への流入が少なくなったことが原因ではないか。」との自治会長さんの説明でした。また、このような環境を守るため、生活改善に努めるとともに、年に2回の川床の清掃や川岸の草刈をしているそうです。

参加者からは「矢谷川もこんねんなったら工工のになぁ」という声が多く聞かれました。

下友田の自治会長さん、地域の皆様ありがとうございました。

# 役員構成

役職・役員名(所属団体組織名)

会長 白(緑ヶ丘西町)会 今高 一三	自(北治平野)会 松村 進	体育指導委員 北田 稔
副会長 東部老人クラブ 田中 孝	代表理事(北) 中井 猛	代表理事 健康の駅長会 湯矢 澄子
健康の駅長会 服部 明	(服部) 辻井 眞理子	環境保全部会長 平井 つゆ子
小中学校長代表 谷口 修一	(緑ヶ丘東) 吉藤 弘	教育文化スポーツ部長 中村 盛生
会 計 緑ヶ丘本町 佐藤 包治	(緑ヶ丘中) 前澤 健一	代表理事 防災防犯委員会 宮田 淳
理事 白(上野車取)会 森永 喜丈	(緑ヶ丘本) 前澤 信男	監事 民生委員代表 米井 俊祐
(上野田端) 増井 潔史	代表理事(緑ヶ丘南1) 松裏 伊三男	代表理事 自(服治)会 辻井 眞理子
自治会(上野東)人 能務止輪部会長 杉本 秀行	(緑ヶ丘南2) 石橋 美弘	参 与 前 公 民 館 長 福 森 博
自治会(上野伊予)人 産業部副会長 阿波 弘康	代表理事 民生委員OB 森本 美奈子	事務局長 公 民 館 長 田 山 千 城
自(上野寺)会 山口 義美	代表理事 文化サークル 福井 伸一	
(上野玄菟) 花本 信雄	中部北分団長 小阪 正一	
(上野春取) 竹島 英喜	環境美化代表 中尾 節子	

## 東部地域住民自治協議会部会構成表

<b>1. 総務広報部会</b> ◎ 杉敷大加藤田西服花福前森 ◎ 本中島藤森中出部本森野永 ◎ 秀規紀直孝公秋喜 ◎ 行萬子香子孝美繁子博次文 ◎ 12名	<b>2. 健康福祉部会</b> ◎ 矢竹水木島橋森部口田出本岡口 ◎ 湯佐清鈴高高中服樋藤前南森安山 ◎ 子子子惠哉子子明治ヨ一子子子美 ◎ 代 澄共充和眞邦良 延牛信百美真義 奈知 ◎ 15名	<b>3. 環境保全部会</b> ◎ 平北北田中西野花浜房松松森 ◎ 井川田山尾口口本辺川田原永 ◎ 子子子子子史雄文郎情明久 ◎ ゆつ明 啓節章俊信博忠 秀雅 ◎ 13名	<b>4. 教育文化スポーツ部会</b> ◎ 中井佐関田谷福福福福福藤古町松松 ◎ 生一子一人一一子治昭親子子興夫進 ◎ 盛善良和伸修伸重好紀教み順順義幹 ◎ 村上藤本中口井永永本村森屋井原村 ◎ 16名	<b>5. 防災防犯交通安全部会</b> ◎ 田 亦納阪藤木下崎島井田井内地 堀本 ◎ 宮東勝加小佐洪城高竹辻福藤堀増南安 ◎ 厚夫美子一治孝生正喜子敦子子司史勇子 ◎ 李輝圭主包直直 英眞 尚雅欣謙 美 米 ◎ 18名
<b>6. 人権啓発部会</b> ◎ 寺小豊中中早敷藤藤潤前前松三峯吉米 ◎ 山曾岡井野瀬本井森田澤澤裏谷 藤井 ◎ 範さ百 智 美福真清君展健信伊卓和 俊 ◎ 茂り子猛子子弓久代子一男男也恵弘祐 ◎ 17名	<b>7. 産業振興部会</b> ◎ 阿石今上奥川熊田中林早増本横柳 ◎ 波横井田田上井中山 瀬井村尾島 ◎ 弘美康 武珠義 康秀桂深孝芳正 ◎ 康弘之強志美行昭義幸子史郎郎一 ◎ 四 15名	<b>◎部会長 ○副部会長 総数106名</b>		

**上野東部地区市民センターをご利用の皆様へ**

住民基本台帳法及び戸籍法の一部改正に伴い、平成20年5月1日から証明書請求時に「本人確認書類」を提示していただくことになりました。本人になりました第三者からの虚偽の請求を未然に防止するため、また個人情報保護を確保するために手続きの際に左記書類にて本人確認をさせていただきます。

① 次の書類から1点提示してください。  
 運転免許証、パスポート、住基カード(写真付き)、外国人登録証明書、筑波等所持許可証、戦傷病者手帳、住宅取引主任者証、電気工事士免許、無償従事者免許証、官公庁職員身分証明書、障がい者手帳(写真付き)、船員手帳、海技免状など

② ①がない方は、健康保険証、年金証書など、2点の提示が必要となりますので事前にご市民センターへお問い合わせください。

# 実行委員会(部会)の活動報告

## 教育文化スポーツ部会

### 完成！緑ヶ丘地誌

緑ヶ丘地誌発刊を記念し、講演会と跡地見学会を開催しました。

- 日時 平成20年6月7日(土) 13時30分から  
会場 上野東小学校 第一音楽室  
演題 伊賀海軍航空基地について  
講師 田畑孝一氏(地誌編纂委員)(伊賀市緑ヶ丘南町在住)  
参加者 75名 盛況裡に終了



#### 講演概要

##### 1. 伊賀海軍航空基地用地の接収

旧上野市、中瀬村、友生村にまたがる上野南部の丘陵地(通称・野島)約88万㎡の接収。

##### 2. 基地部隊の来野

昭和17年4月本土空襲を機に、軍事基地の拡散と軍需工場の疎開が模索され、18年に伊賀海軍航空基地の建設が計画された。同年7月横須賀海軍施設部から片岡中尉が着任、基地測量を開始する。

##### 3. 福地派遣隊の着任

滑走路が使用出来る状態になった20年5月第1001海軍航空隊が来る。

当地に於ける海軍基地が十分な機能を発揮しないまま終戦を迎えました。

6月7日、環境保全部会との共催で、下友田地区にて「ホタル観賞の夕べ」を開催しました。  
無数の光の乱舞に感動し、いつまでもこの美しい自然が保たれることを祈りました。  
下友田地区の昔懐き世話になりま



自治会長さんから「ホタルの説明」



### 暑さもふつとぶ研修会

日陰を探して歩いて暑い、7月3日の伊賀。今年度最初の事業として、青山保健センター内の運動施設（ウエストスポーツクラブ）で「リフレッシュ向上」「基礎体力アップ」教室へ。部員10名が受講しました。

この日のプログラム(1)は、「ストレッチ」インストラクターの穏やかな声に、手首、足首の筋力や関節等をジュワジュワと無理のない捻りや動きで解すこと30分。休む間もなく次の(2)は「座ってピクス」椅子に座ったままで出来る動きで「鼻から大きく息を吸って！口からハアと細く～長く～吐く」の声に何度も顔き音楽に心も体も乗せ、上半身より下半身をよく動かすことで血流を促す効果があるそうです。また、普段なおざりにしている太股は第二の心臓と言われていることを知りました。その太股や股関節の一つ一つの動きには手も伴いますが、一拍遅れでも楽しく、水分補給をしながら1時間アッ！という間、いい汗を流しました。何よりも全身がホーッと息をついた様に軽くなったことを実感しました。

終了後の血圧測定で「エー何で下がってるの～」、すかさず他のインストラクターの方が「血の循環が良くなったからデスヨ」と。「ワ



一早速効果出てるワー」部員さんの表情が違って見えました。又、新しい部員さんの参加もあり、これから進めていく事業への幸先の良いスタートとなりました。

自分のことは自分で出来る間に、いつまでも保てる様に是非、地域の皆様方に体験していただく機会を……と考えております。

また「東部地域2008フェスタ」では、体力測定やミュージックコーディネーターによる『みんなで楽しく歌う』などを計画しました（10月18日を予定）。

恒例の熊野古道遠足は、11月9日（日）です。場所については目下検討中ですが、どうかお楽しみに……。

### 根の抽り言

#### ～防犯組織に思う～

防犯防災交通安全部会長  
宮田 淳

地域の安全安心のまちづくりを大樹（幹、枝、枝葉）にたとえれば！

青色回転灯車パトロール巡回活動は大地に根を張る大幹。それは、年輪の刻み。住民間に防犯意識を高め、樹液を運ぶ遺伝子が各自治会自主防犯組織となる枝々に引継ぎ育つことで、地域の安全確保と犯罪防止の役

割を果すといえます。

さらに、枝葉の茂みに小鳥を集め、さえずり鳴いて羽ばたくように、地域のコミュニケーションの復活をもたらします。情報伝達（交換）の住民間協力体制を育て、地域に住む一人ひとりが、地域の安全は自分たちの責務として一丸となり取組むことは、ネットワーク（ふれあい連絡会）の構築であり、大樹に育つことになるのではないのでしょうか。

早朝の部屋に涼風が流れ、目を覚ます。

## 人権啓発部会



### 新事業に向け いざ出陣

人権、それは人間に与えられるとされる当然の権利。人権問題は、人々がお互いを尊重し共存共栄していく中で、最も大切に身近な問題です。ですが、何故か人ごとのような遠い世界の難しいことのように思っていないですか。人権啓発部会では、毎年いろんな切り口からこの問題に取り組んでいます。

人類が誕生してから今日にいたるまで、人権蹂躪はさまざまな形で現れてきました。あらゆる差別問題もその現れの一つでしょう。そんな中で昨年は日本で生活している外国人の方々の現状やかかえる問題など、生の声を聞かせていただき、参加した地域の方々ともども認識新たにした次第です。と同時に生の声を聞く大切さ、話し合いの場を持つことの意義を知りました。

さて、本年度は「東部地域フェスタ2008」に人権啓発部会事業として県立あけぼの学園高校教頭の佐々山秀夫先生（上野田端町在住）を講師に迎えて、「人権を大切にすると～相手の立場に立って考える」と題し、人権講演会を開催します。（10月18日）。

佐々山先生は、ユーモアも交え、熱く私たちの心に響き伝わる言葉で、遠くの話では済まされないこの課題を分かりやすく話していただけます。「へー！そんなや」と感じ取っていただければと思っています。そこから一歩前進、次第に輪が広がって…夢は果てしなくつづきます。

また、当面の活動として先進地視察等も検討しています。

## 産業振興部会

[写真は昨年(2007)の新鮮市]



今年もご期待の新鮮市を開催します  
好評を博しております『新鮮市』を「東部地域  
2008フェスタ」において催します（10月19日  
予定）。

藤堂高虎公入府四〇〇年、  
伊賀・大和街道「灯りの芭蕉路」  
伊賀・大和街道「灯りの芭蕉路」  
伊賀・大和街道「灯りの芭蕉路」を昨年度開催  
し好評のなか大変賑わいました。今年は、一六〇  
八年藤堂高虎公が伊予の国より伊勢、伊賀の国に  
移封されて丁度四〇〇年を迎えています。そこで、  
今年度は、藤堂家にまつわることがらを全面に十  
月の土、日曜の特定する日に、天神さんから上野  
車坂町東端の街道沿いで開催します。  
どうぞお楽しみにしていただくとともに、出展  
などにもご協力ください。

# 「東部地域フェスタ2008」のお知らせ

平成16年12月、伊賀市自治基本条例が施行されたことにより、私たちの住みまちは、私たちが主役となり、安全安心の住みよいまちづくりを創設することが目的で、伊賀市全域で住民自治協議会が設立され活動が展開されています。

我が東部地域も、平成17年5月「東部地域住民自治協議会」を設立して、早や3ヶ年が経過したなかで基本条例に示された諸活動に取り組んできたところ、今年は東小中学校創立60周年を迎え、待望の校舎も改築されたことを契機に盛大な記念事業を実施するため、実行委員会を組織し目下準備を進めています。

開催日及び出展の概要は下記の通りです。

## 記

1. 日時 平成20年10月18日(土)～19日(日)

2. 会場 上野東小学校

但し防災訓練は緑ヶ丘中学校グラウンドにて10月19日(日)  
午前9時～正午頃まで

3. 出展の概要

校舎内では作品の展示やしろはと幼稚園児の遊戯、大正琴をはじめとする舞台演技、実演、製作の体験コーナー、人権講演会、ビデオ等。

屋外では新鮮市、物品の展示等。

両日は丹精こめた力作、演技等披露されますのでぜひ、ご観賞下さるようお持ちしています。

10月19日(日)伊賀消防署により市街地全域を対象とした防災訓練が実施されるのに併せ、青色回転車の試乗体験(小学生対象)防災頭巾試作体験等。いずれも「備えあれば憂いなし」との諺があるように、我が身を災害から未然に防ぐためにもぜひ隣近所の皆さんお誘い合せのうえ緑ヶ丘中学校グラウンドにご参加下さい。

## 外国産



猛烈な暑さで、  
もに8月を迎えました。そして、  
今夏もまた広島、長崎への原爆  
投下や大平洋戦争に思いを馳せ  
ておられる方も多そうですね。  
戦争は、罪のない人々を殺戮  
し、食つや食わずの状況に追い  
込みます。まさに人権蹂躪の最  
たるものであります。また、す  
べてを破壊し尽くす戦争は、環  
境破壊の最たるものでもありま  
す。

戦争放棄の平和憲法によって  
今日の平穏があります。「世界  
の宝」日本国憲法を守ることに  
そ生きたし生ける者の願いは  
ないでしょうか。(杉本秀行)

## 編集後記

